

保証書

株式会社 カスタム
印ス会

保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - 不適当な取扱い、使用による故障
 - 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
 - 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - その他当社の責任とみなされない故障

型番	UV-340C	シリアル№	
保証期間	年 月 日より1年間		
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。

株式会社 カスタム

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-12
TEL (03) 3255-1117 FAX (03) 3255-1137
<http://www.kk-custom.co.jp/>

110201

紫外線強度計 型番:UV-340C

このたびは、当社の紫外線強度計UV-340Cをお買い上げいただきありがとうございます。本器は、すぐれた技術から創り出された信頼性の高い測定器です。はじめにこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、大切に保管してください。

安全にご使用いただくために

本器を安全に、末永くご使用いただくために、以下の事項をお守りください。
△は、本器を長期間にわたって損傷を防ぎ良好な状態でご使用頂くための表示です。

△ UVセンサー保管上の注意

UVセンサーは非常に精密な構造をしています。ご使用にならない場合は乾燥した環境で保管してください。例えば、センサー部全体を乾燥剤と一緒にプラスチックの袋に入れ、なるべく密封をするようにしてください。

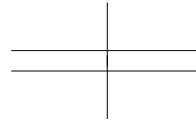
1. 概要

- UVAとUVBの紫外線を測定する高品質の紫外線強度計です。
- UV波の検出スペクトラムは250nm～390nmです。
- 測定レンジはHi (19990μW/cm²) とLo (1999μW/cm²) の2レンジです。
- LSI回路の使用により正確で耐久性に優れています。
- セパレートタイプのUVセンサーを使用して、最適な位置で測定ができます。
- 読み取りやすいLCD表示です。
- 頑丈でコンパクトなつくりとなっています。

2. 用途

- 工業関連
 - 溶接の青色光放射の観測
 - グラフィックアート
 - UV光によるEP ROM削除装置
 - フォトレジスト露光
 - インク、粘着物や塗料の除去装置

取扱説明書

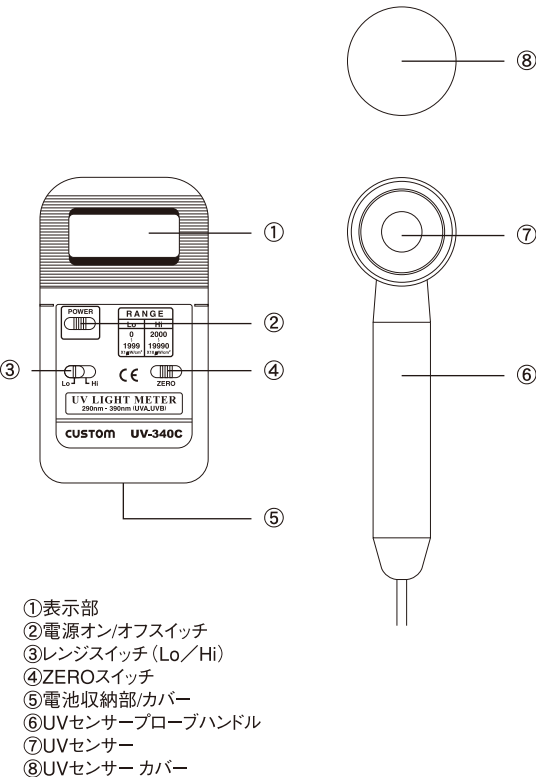


3. 仕様

表示	LCD、3.5桁、1999カウント	
測定レンジと分解能	レンジ	分解能
	Lo:1999μW/cm ²	1μW/cm ²
	Hi:19990μW/cm ²	10μW/cm ²
	*1000μW/cm ² =1mW/cm ²	
センサーのスペクトラム	250nm～390nm	
精度	±4%フルスケール±2dgt (校正光源使用) *校正は標準UVA光源と標準UVメーターによる比較校正。 (RF電界強度3V/m以下の環境条件での試験による。)	
センサー	UVフォトセンサーおよびUV色素補正フィルターを使用	
サンプリング間隔	約0.4秒	
オーバーレンジ表示	「— — —」を表示	
使用温湿度	0～50℃ 80%RH以下 (但し、結露のないこと)	
電源	角型9V乾電池 (006P、6F22、6LF22等)	
電池寿命	約70時間	
重量	約220g (電池を含む)	
寸法	本体:W46×H168×D32mm センサープローブヘッド:φ44×D32mm センサープローブハンドル:φ25×L125mm	
付属品	取扱説明書…1、UVセンサーカバー…1	

※本器に内蔵の電池は動作確認用です。初めてご使用いただく際には必ず新しい電池と交換してください。

4. 各部の名称



- ①表示部
- ②電源オン/オフスイッチ
- ③レンジスイッチ (Lo/Hi)
- ④ZEROスイッチ
- ⑤電池収納部/カバー
- ⑥UVセンサープローブハンドル
- ⑦UVセンサー
- ⑧UVセンサーカバー

図1

5. 操作方法

1. 電源オン/オフスイッチ②を押してください。
2. レンジスイッチ③でHiのレンジを選択して下さい。
「Hiレンジ」にした時は表示値×10が測定値になります。
「Loレンジ」は2000μW/cm²以上の測定用に設計されています。
測定値が1999μW/cm²以下の場合にはレンジスイッチを「Loレンジ」に設定して下さい。高分解能、高精度な測定ができます。
「Hiレンジ」にした時は表示値×10が測定値になります。

Loレンジ:1999μW/cm² (分解能:1μW/cm²)
Hiレンジ:19990μW/cm² (分解能:10μW/cm²)

3. センサーにふたをした状態で表示が“0”になる事を確認してからご使用ください。
“0”にならない場合はZEROスイッチ④を押してください。
4. UVセンサーカバー⑧を取り外して下さい。UVセンサープローブハンドル⑥を持ってUVセンサー⑦を測定する光源に対して垂直に向けて下さい。表示部①に測定値が表示されます。

6. 電池の交換

バッテリーロー表示 (電池マーク) が現れたり、表示が出なくなった場合は次の手順で電池を交換してください。

1. 電池カバーをスライドして外し電池を取り出します。
2. 新しい電池を極性に注意して装填して、電池カバーをもとに戻します。
電池カバーがしっかりと閉まっているか確認してください。

7. 校正光源の分光特性

紫外線強度計は特定の波長帯を測定するものとして設計されています。
製造メーカー毎に異なる基準光源によって校正されており、同一メーカーでも機種毎に異なる感度特性を持っています。
そのため、校正光源と分光分布と同じ光源を測定する場合には絶対値測定ができますが、他の光源を測定する時は相対値の測定となります。
個々の精度も校正光源で調整されており、同一機種でも他の光源では誤差があり、また、異なる機種での誤差はさらに大きくなります。

以下は、本器の校正を行った校正光源の分光特性グラフです。

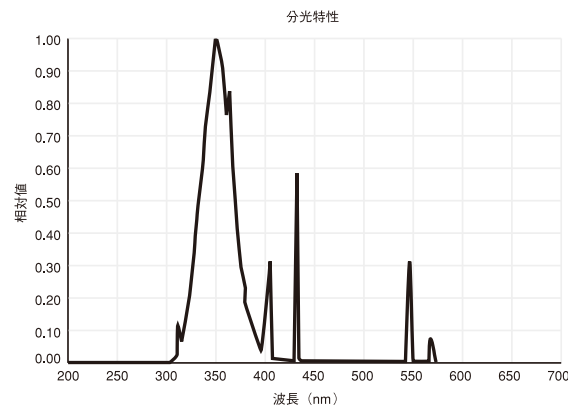


図2 校正光源の分光特性

8. センサーの分光感度

波長に幅のある紫外線を測定する場合、それぞれの波長に対して感度が異なる為、測定データが異なる場合があります。

以下は、本器のセンサーの分光感度特性グラフです。

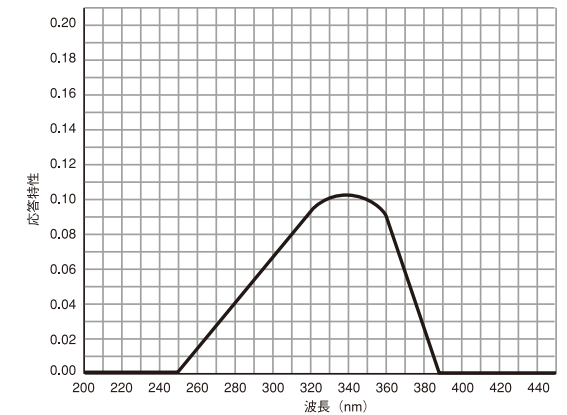


図3 センサーの分光感度